SONY®

3-048-498-**02** (1)

ポータブルICオーディオプレーヤー

Network Walkman

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WALKMAN

NW-E3

⚠危険　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

5〜7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

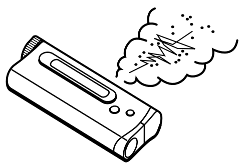
1年に1度は、充電器のプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや充電器などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



❶ 専用USB接続ケーブルを抜く
❷ 電池を抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災　感電　破裂

行為を禁止する記号



接触禁止　禁止



分解禁止　ぬれ手禁止

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

付属のソフトウェアについて

- □ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- □ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- □ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- □ 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- □ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- □ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

- Network Walkman、OpenMGおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- WALKMANおよびはソニー株式会社の登録商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- MMXおよびPentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- 本機は恵梨沙フォントプロジェクト所有の文字フォントを使用しています。
- 本機はドルビー・ラボラトリーズ・ライセンシングコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

目次

基本的な使いかた

進んだ使いかた（本体）

進んだ使いかた（OpenMG Jukeboxソフトウエア）

その他

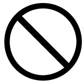
ご注意
- 付属のソフトウェアは、この取扱説明書の画面と一部違うところがある場合があります。
- この取扱説明書は、お客様がWindows 98の基本操作に習熟していることを前提にしています。
  パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

⚠警告



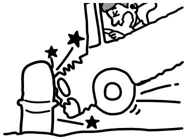
下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

運転中は使用しない



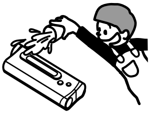
禁止

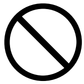
- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電池を抜き、また充電中の場合は、充電器をコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。





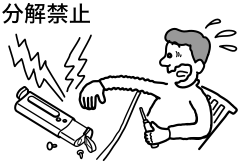
禁止

分解しない

感電の原因となります。内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

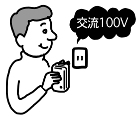


分解禁止



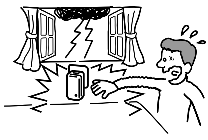
海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。





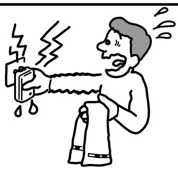
接触禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で充電器をさわらない

感電の原因となることがあります。

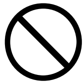




大音量で長時間続けて聞きすぎない

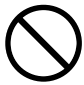
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。





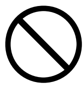
はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、ヘッドホンで聞くときにはご注意ください。



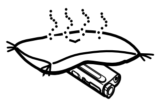
通電中の充電器や製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



本体や充電器を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。





電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

充電式電池
ニッケル水素（Ni-MH）単4形

乾電池*
アルカリ単4形

* マンガン乾電池では、ご使用時間が極端に短くなるため、おすすめしません。

⚠危険 充電式電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 付属の充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 指定された種類以外の充電式電池は使用しない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

⚠警告 乾電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

アルカリ電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

- アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠注意 全ての電池について

- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

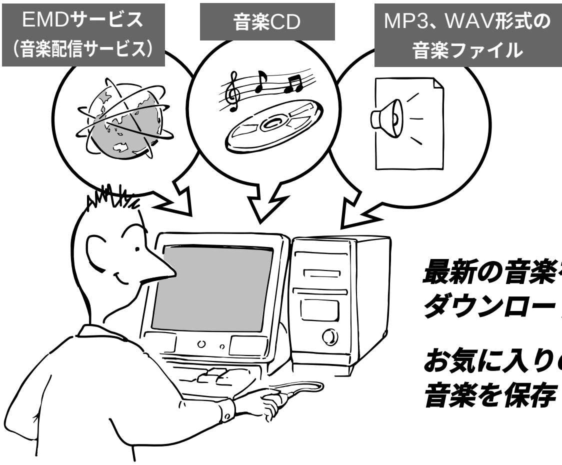
お願い

使用済みニッケル水素電池は貴重な資源です。端子（金属部分）にテープを貼るなどの処理をして、ニッケル水素電池リサイクル協力店にご持参ください。

こんなことができます

本機は、パソコンと接続して本機内蔵のフラッシュメモリーに記録したデジタル音楽データを、手軽に持ち運んで楽しめるポータブルICオーディオプレーヤーです。

1 パソコンに音楽を保存

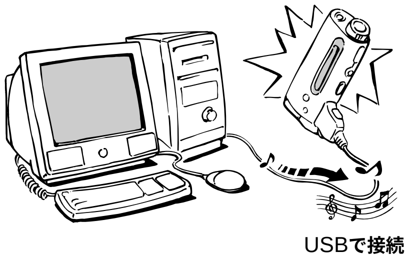


最新の音楽をダウンロード！

お気に入りの音楽を保存！

2 ネットワークウォークマンに転送

音楽データをチェックアウト!



3 音楽を持ち出して聞こう！



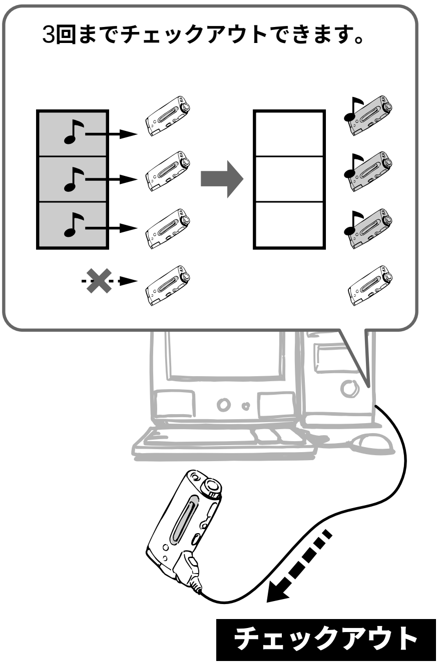
音楽の保存のしかた

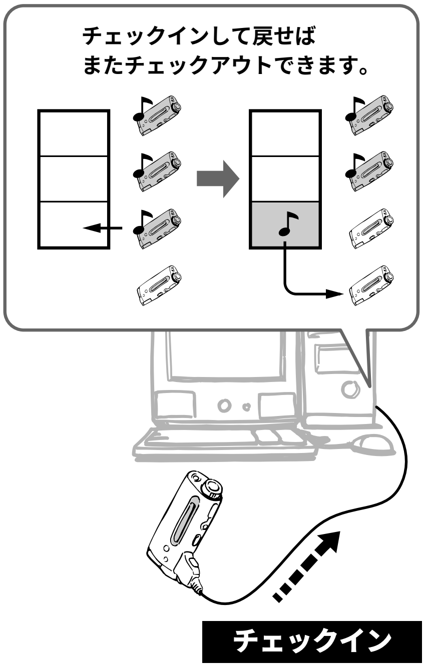
ネットワークウォークマンで音楽を楽しむには、はじめに、付属のソフトウェアOpenMG Jukeboxを使ってデジタル音楽データを取り込み、パソコンのハードディスクに保存します。
OpenMG Jukeboxでは、以下の方法でデジタル音楽データを取り込むことができます。

- インターネットなどを利用した音楽配信サービス（EMD=Electronic Music Distribution）で音楽をダウンロード。　→詳しくは、OpenMG Jukeboxのヘルプをご覧ください。
- パソコンのCD-ROMドライブからハードディスクに音楽CDを録音（音声圧縮技術ATRAC3で圧縮）。　→詳しくは、19ページをご覧ください。
- 既存のMP3、WAV形式の音楽ファイルをOpenMG方式のATRAC3形式に変換。　→詳しくは、OpenMG Jukeboxのヘルプをご覧ください。

音楽の転送について（チェックイン／チェックアウト）

デジタル音楽データをパソコンのハードディスクに保存したら、次に、付属のソフトウェアOpenMG Jukeboxを使ってデジタル音楽データをネットワークウォークマンに転送します。
パソコンからネットワークウォークマンへ転送することを「チェックアウト」と呼びます。
また、ネットワークウォークマンからパソコンへ転送することを「チェックイン」と呼びます。
詳しくは、用語解説「チェックイン／チェックアウト」（41ページ）をご覧ください。



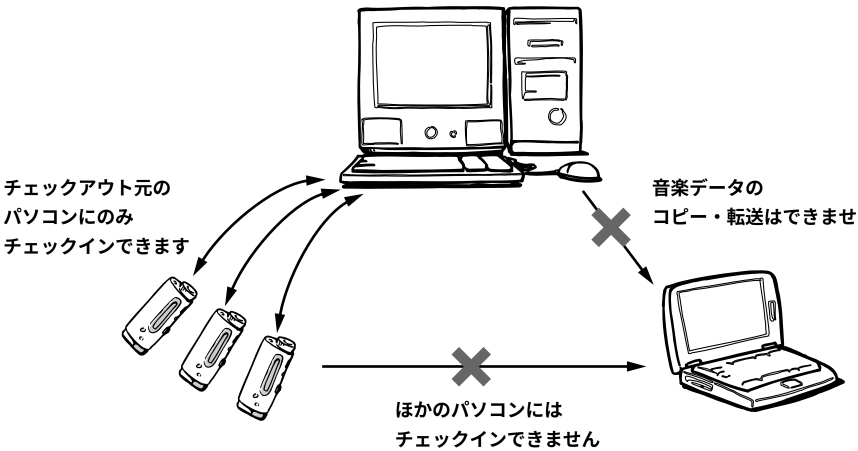


著作権の保護について

著作権保護技術*「OpenMG(オープンエムジー)」の搭載により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。OpenMG Jukeboxで管理する音楽データは、すべてOpenMG方式で暗号化してパソコンのハードディスクに記録されます。このため、不正な使用や配信などを防止することができます。

* 本機の著作権保護技術は、SDMI(Secure Digital Music Initiative)の規格に準拠しています。

著作権を保護するために、本機での録音や再生にはいくつかの制限事項があります。チェックアウトした音楽データは、チェックアウト元のパソコンにのみチェックインできます。ほかのパソコンへのコピーや転送はできません。詳しくは、「著作権保護による制限事項」(43ページ)をご覧ください。



各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽データが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法に制限が付加された状態で配信されるものがあります。
例えば、著作権者の意図により、再生期間や再生回数などの再生制限の付いたデータは、再生時にそれらの制限が適用されます。

本機の主な特長

- **小型軽量サイズで、振動にも強く、優れた携帯性。**

- **付属の充電式ニッケル水素電池で約4時間の連続再生。**

- **内蔵フラッシュメモリーに、約60分、約80分または約120分*の音楽の記録・再生が可能。**

- **付属の専用ソフトウェアOpenMG Jukeboxを使って音楽ＣＤを高音質・高圧縮のATRAC3形式でパソコンのハードディスクに録音。**

- **パソコンと本体は専用USB接続ケーブルで接続、データを高速転送。**

- **漢字も表示できるバックライト付き液晶ディスプレイ。**
  パソコンで入力した曲名などを漢字でも表示可能。

- **操作が簡単なシャトルスイッチを採用。**

* 記録時のビットレートにより異なる。それぞれ132kbps、105kbps、66kbpsで記録した場合

ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。
- バックアップ・リストアを行うには、現在ソニーが準備中の、インターネット接続認証を利用したバックアップ・リストアサービスのご利用が必要です。詳しくは、OpenMGのホームページ（http://www.openmg.com/jp/）でご案内する予定です。

お使いになる前に

必要なシステム構成

付属のソフトウェアをお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

□ 以下の性能を満たしたIBM PC/AT互換機（NEC PC-98シリーズとその互換機では動作保証いたしません。また、Macintoshなどでは動作しません）
– CPU：MMXテクノロジーPentiumプロセッサー233MHz以上
（Pentium II 400MHz以上推奨）
– ハードディスクの空き容量：
50MB以上（HDD CDデータベースをインストールしない場合）
90MB以上（HDD CDデータベースをインストールする場合）
（お使いのWindowsのバージョンや音楽ファイルの扱う量に比例して空き容量が必要です。）
– RAM：64MB以上
– CD-ROMドライブ（インストール及び音楽CDの録音用）
– サウンドボード
– USBポート

□ OS：Windows 98/ Windows 98 Second Edition標準インストール（日本語版のみ）
以下の環境での動作保証は致しません。
– Windows 95、Windows NT、Windows 2000
– Windows 3.1/95からWindows 98（またはWindows 98 Second Edition）へのアップグレード環境
– Windows 2000とWindows 98（またはWindows 98 Second Edition）のデュアルブート環境

□ ディスプレイ：ハイカラー（16ビットカラー）以上（800x480ドット以上）

□ インターネット音楽配信サービスを利用する場合は、インターネットへの接続環境。

ご注意
推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

ご注意
著作権保護のため、付属のソフトウェアでの再生中は、光デジタル出力機能を備えた機種では光デジタル出力が制限される場合があります。

この取扱説明書について

本書では、ネットワークウォークマン本体と付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアの基本的な使いかたを説明しています。付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアの各メニューの内容やさらに詳しい説明についてはソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインヘルプの使いかた

オンラインヘルプを表示するには

付属のソフトウェアのオンラインヘルプは2部構成になっています。

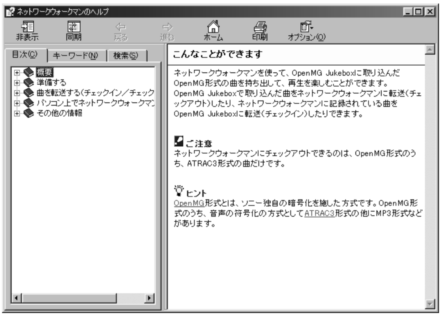
- 「OpenMG Jukeboxのヘルプ」：OpenMG Jukeboxソフトウェア全体の使いかたを説明しています。
- 「ネットワークウォークマンのヘルプ」：ネットワークウォークマンをパソコンと接続して使う場合の使いかたを説明しています。

下記のいずれかを行ってください。

- ［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］→［OpenMG Jukebox］→［OpenMG Jukeboxのヘルプ］または［ネットワークウォークマンのヘルプ］を選ぶ。
- OpenMG Jukeboxを起動した状態で、［ヘルプ］メニューから［OpenMG Jukeboxのヘルプ］または［ネットワークウォークマンのヘルプ］を選ぶ。

ヘルプの目次から検索するには

- をダブルクリックすると、その中にある項目のタイトルが表示されます。
- をダブルクリックすると、その項目の説明が表示されます。
- 説明文中の下線部分をクリックすると、関連する説明のページが表示されます。



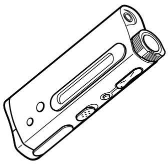
キーワードで検索するには

上のトピックの検索ダイアログで、［キーワード］タブをクリックすると、目次が消えて、キーワードの一覧が表示されます。
キーワードを探すには、検索する語句を入れるか、またはキーワードの一覧をスクロールします。
キーワードの説明を表示するには、キーワードの一覧からキーワードを選択して［表示］をクリックします。

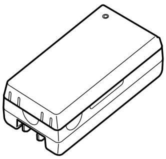
準備1：付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

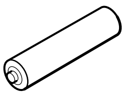
• ネットワークウォークマン本体（1）



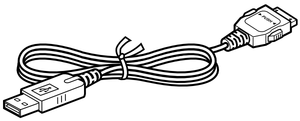
• 充電器（1）



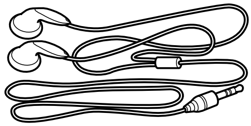
• 単4形ニッケル水素充電式電池（1）



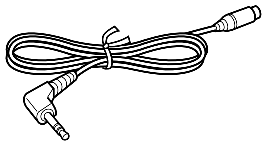
• 専用USB接続ケーブル（1）



• ヘッドホン（1）



• ヘッドホン延長コード（1）



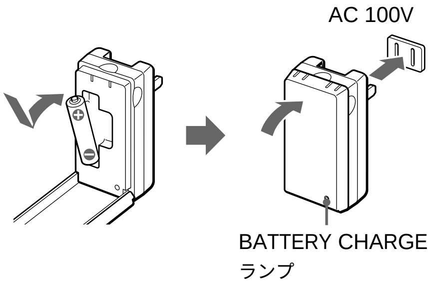
• バッテリーキャリングケース（1）
• キャリングポーチ（1）
• CD-ROM（1）
• 取扱説明書（1）
• 保証書（1）
• カスタマーご登録お申込書（1）
• カスタマーご登録のお願い（1）
• ソニーご相談窓口のご案内（1）

ご注意
付属のソフトウェアインストールCD-ROMおよびCDキーは大切に保管してください。

準備2：充電式電池を充電する

お買い上げ時には、付属の充電式電池をまず充電してください。
充電式電池のかわりに、別売りの単4形ソニーアルカリ乾電池でもご使用になれます。

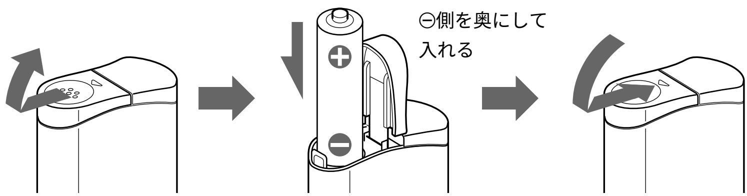
1 充電式電池を充電する



充電器のBATTERY CHARGEランプが点灯し、充電が始まります。
充電時間は最長で約1.5時間です。充電が完了すると、BATTERY CHARGEランプが消えます。

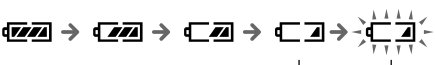
ご注意
充電は周囲の温度が0～35°Cの環境で行ってください。

2 充電式電池を入れる



電池残量の表示について

ご使用中、表示窓の電池残量表示でお知らせします。



画面に「LOW BATT」と表示されたら、すぐに充電してください。

乾電池で使うときは

充電式電池のかわりに、別売りの単4形ソニーアルカリ乾電池（1本）を入れます。乾電池の入れかたは、充電式電池と同じです。

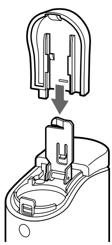
*電池の持続時間**

使用電池	連続再生時
単4形充電式ニッケル水素電池（NH-NWE3）	約4時間
単4形ソニーアルカリ乾電池	約5時間

* 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

ふたがはずれたときは

次のようにして取り付けてください。



準備3：ソフトウェアをインストールする

お手持ちのパソコンのハードディスクにOpenMG Jukeboxソフトウェアをインストールします。あらかじめパソコンを動作状態にしておきます。

ご注意

専用USB接続ケーブルで本機を接続する前に、必ずソフトウェアをインストールしてください。また、接続した状態でインストールを行わないでください。必ず、インストール完了後、パソコンを再起動してから接続してください。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

ご注意

インストールするときは、Windowsの他のアプリケーションは終了させておいてください。

2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する

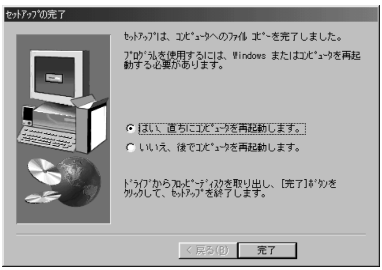
CD-ROMを入れると、インストーラーが自動的に起動し、以下の画面が表示されます。起動されない場合は［setup.exe］をダブルクリックしてください。



3 画面の指示に従って操作をする。

CDキーを入力する画面が表示されたら、CD-ROMケースのラベルに記載されているCDキーを入力してください。

インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。



［完了］をクリックすると、パソコンが再起動します。再起動後インストールが完了します。

ご注意
インストールしたフォルダはOpenMG Jukeboxソフトウェアが使用します。削除、移動、内容の変更などは行わないでください。

デスクトップの「OpenMGご登録のお勧め」アイコンについて

インストール終了後、パソコンを再起動すると、デスクトップに「OpenMGご登録のお勧め」アイコンが表示されます。

このアイコンをダブルクリックすると、インターネットの「お申し込み専用ホームページ」に接続され、ネットワークウォークマンのカスタマー登録とEMDサービスのご利用に必要な手続きが行えます。（インターネット接続環境*が必要です。）

カスタマー登録については、付属の「カスタマーご登録のお願い」もご覧ください。

* 各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。また、お客さまのセキュリティ保護のため、お客様がお使いのブラウザーとWWWサーバーとの間で暗号通信（SSL）を設けています。そのため、プロキシサーバー等でSSLが使用できない環境（企業からのアクセス等）にあるお客様はご利用できない場合があります。その場合は、ネットワーク管理者へご相談ください。

EMD（インターネット音楽配信）サービスについて

インターネットからのOpenMG対応EMDサービスをご利用になるには、以下の環境および手続きが必要です。

- インターネットへの接続環境。（各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。）
- 「EMDキー」などのプログラムのダウンロード（無料）。
  ダウンロードするにはインターネット上でソニーへお申し込みください。デスクトップの「OpenMGご登録のお勧め」アイコンをダブルクリックして、表示される手順に従って操作するか、http://www.openmg.com/jp/emd/ に直接アクセスしてEMDサービス対応モジュールをダウンロードしてください。
  （EMDサービスの手続きだけを行う場合も「OpenMGご登録のお勧め」アイコンをダブルクリックしてください。）
- 各音楽配信サービスの実施主体者へのお申し込み。

詳しくは、ご利用になる音楽配信サービス事業者にお問い合わせください。

OpenMG Jukeboxを既にインストール済みのお客様へのお願い

1 既にご使用中のOpenMG Jukeboxのカスタマー登録をされる場合は、まず、ご登録をお済ませください。
（ご登録済みの場合やご登録をされない場合は不要です。）

2 本機に付属のCD-ROMを使用してインストールを行い、OpenMG Jukeboxを更新*してください。
本機に必要なUSBドライバーなどを追加するために、この手順は必ず行ってください。
* 今までCD録音やEMDサービスで購入した音楽ファイルなどは更新後もそのままお使いになれます。

3 インストール終了後、デスクトップの「OpenMGご登録のお勧め」アイコンをダブルクリックして、本機のカスタマー登録ができます。

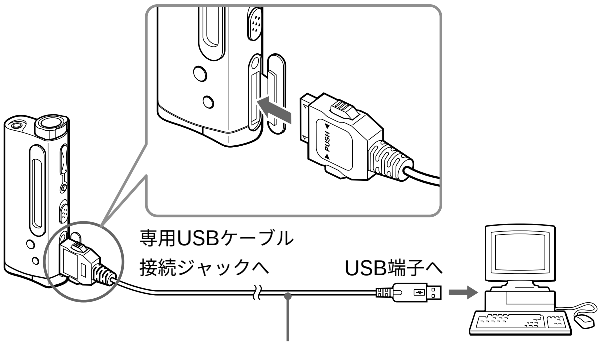
ご注意
- 既にお使いのOpenMG Jukeboxで、タスクトレイにアイコンを表示する設定にしている場合は、アイコンを右クリックして、［タスクトレイからはずす］を選んでから、インストールしてください。
- CDキーの入力時には、後からインストールするCD-ROMのCDキーを入力してください。入力エラーが表示される場合は、正しいCD-ROMケースのCDキーを入力しているかお確かめください。

パソコンから本機に音楽を転送する（チェックアウト）

ここでは、音楽CDをパソコンのハードディスクに録音して、本機に転送（チェックアウト）する方法を説明します。
インターネット音楽配信サービスを利用して音楽をダウンロードしたり、MP3形式やWAV形式のファイルを変換して取り込むこともできます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

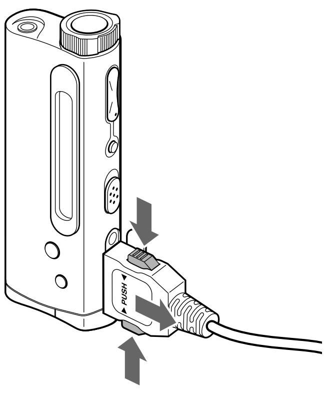
1 本機をパソコンに接続する

付属の専用USB接続ケーブルの、幅の広いほうのコネクタを本機側面の専用USBケーブル接続ジャックに接続し、幅の狭いほうのコネクタをパソコンのUSB端子に接続します。
本機の表示窓に「CONNECT」と表示されます。



本機側のUSBコネクタを取りはずすには

コネクタの左右のボタンを押しながら、手前に引いてください。



ご注意

- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず、付属の専用USB接続ケーブルのみで接続してください。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- パソコン接続時は充電式電池または乾電池を入れて使用してください。
- 初めてパソコンに接続したときのみ、USBドライバーのインストールの画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- パソコンとは、必要なときだけ接続することをおすすめします。
  パソコンを使って操作をしないときは、専用USB接続ケーブルをはずしておいてください。

2 ソフトウェアを起動する

デスクトップの［OpenMG Jukebox］アイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューから［プログラム］-［OpenMG Jukebox］-［OpenMG Jukebox］をクリックする。

「OpenMG Jukebox」ウィンドウが表示されます。



「Portable Player」ウィンドウ
（本機内の音楽データが表示されます。）

スタートアップ設定をオンにしている場合は

本機を接続すると、自動的にOpenMG Jukeboxが起動します。（詳しくは、ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。）

3 音楽CDを録音してハードディスクに保存する

「OpenMG CD Recorder」ソフトウェアを使って、CDの曲をパソコンのハードディスクに保存することができます。

1 録音したい音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。

設定によっては、CDを入れると「OpenMG CD Recorder」が自動的に起動します。その場合は、手順3へ進んでください。

2 「OpenMG Jukebox」ウィンドウの［Recorder］ボタンをクリックする。

「OpenMG CD Recorder」ウィンドウが表示され、音楽CDの内容が表示されます。

「CDドライブの最適化のためにCDドライブの情報を取得しますか？」と表示されたら

初めてOpenMG CD Recorderをお使いになるときは、必ず表示されます。「はい」を選ぶことをおすすめします。なお、CDドライブの最適化は後から行うこともできます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。（最適化には最大で20分ほどかかることがあります。）

3 [●]（録音）ボタンをクリックする。



音楽CDの録音が始まります。録音が終了すると、録音した音楽CDが新規アルバムとしてOpenMG Jukeboxに登録されます。

録音を中断するには

[■] をクリックします。録音が中断されます。
再開するときは、もう一度 [●] をクリックします。

好きな曲だけを選んで録音するには

録音したくない曲の曲番号（トラック番号）をクリックして、チェックをはずしてから、[●]（録音）ボタンをクリックします。

ビットレートについて

録音する際のビットレート（24、41ページ）を132kbps、105kbps、66kbpsから選ぶことができます。ビットレートにより、音質と録音可能時間が異なります。高いビットレートで録音する場合、音質は良くなりますが、本機に収められる全曲の合計時間は短くなります。低いビットレートで録音する場合、音質は劣りますが、合計時間は長くなります。本機にチェックアウトする場合は、以下のようになります。

- 132kbps＝最大60分
- 105kbps＝最大80分
- 66kbps＝最大120分

（録音曲数などにより、録音可能時間は異なります。）

ビットレートの選択は、[操作] - [設定] をクリックすると表示される「設定」ダイアログボックスの中で行います。[録音の設定] タブをクリックして、「ATRAC3 ビットレート」のドロップダウンリストの中から選びます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

アルバムや曲に名前をつけるには

直接キーボードから入力する方法と、ハードディスク内のHDD CDデータベースやインターネット上のCDNOWデータベースなどから名前を取り込む方法があります。詳しくは、「OpenMG Jukeboxのヘルプ」の「1枚の音楽CDの全曲を録音して取り込む」または「曲名などの情報を付加する」をご覧ください。

4 音楽データを本機に転送する（チェックアウト）

ご注意

あらかじめ、本機とパソコンをつないでおいてください。（18ページ）

1 「OpenMG Jukebox」ウィンドウの右側に「Portable Player」ウィンドウ（19ページ）が表示されていることを確認する。

表示されていないときは、［Portable Player］ボタンをクリックしてください。

2 「OpenMG Jukebox」ウィンドウで、チェックアウトしたい曲を含むアルバムをクリックする。

アルバム内の曲が表示されます。

3 チェックアウトしたい曲をクリックする。

複数の曲を選ぶときは、Ctrlキーを押しながら、曲名をクリックします。

4 ボタンをクリックする。

チェックアウト候補曲が「Portable Player」ウィンドウに表示されます。



チェックアウト候補曲を変更する場合は、「Portable Player」ウィンドウで、曲をクリックして選んでから、ボタンをクリックします。

5 ［START］ボタンをクリックする。

チェックアウト候補曲が本機にチェックアウトされます。

チェックアウト中は、［STOP］ボタンが点滅し、本機の表示窓の「ACCESS」が点滅します。チェックアウトが終了すると、曲名の前のがアイコンに変わり、曲一覧のグレー表示が通常の表示に戻ります。

チェックアウトを途中でやめるには

［STOP］ボタンをクリックします。

チェックイン（パソコンへの転送）するには

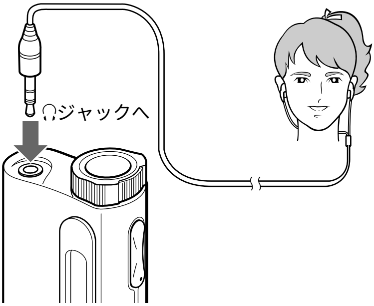
25ページをご覧ください。

ネットワークウォークマンで音楽を聞く

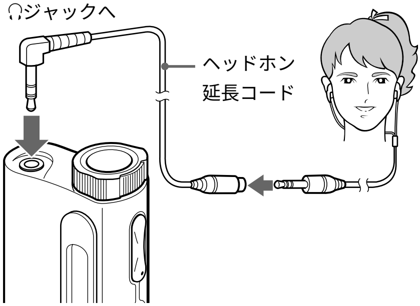
付属の充電式電池は、あらかじめ充電して本機に入れておいてください（15ページ）。

ご注意
本機を操作するときはパソコンとの接続をはずしてください。

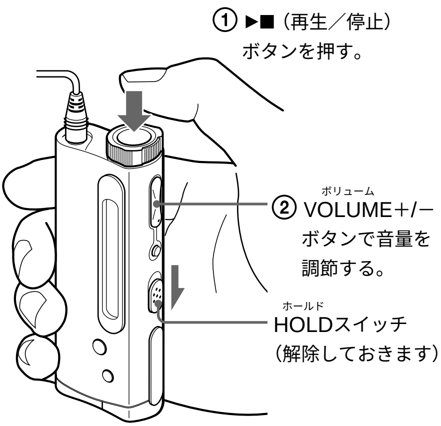
1 ヘッドホンをつなぐ



付属の延長コードを使うときは



2 再生する



最後まで再生すると、自動的に停止します（REPEAT OFFの場合）。

再生が始められないときは

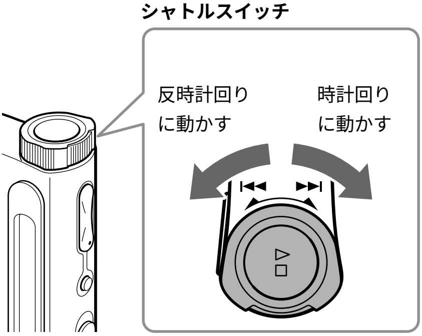
HOLD（誤操作防止）スイッチを確認してください（28ページ）。

途中で再生を止めるには

▶■（再生／停止）ボタンを押します。

停止状態のまま3秒間操作がないと、自動的に表示が消えます。

その他の操作



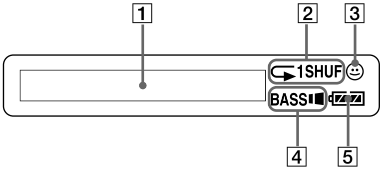
こんなときは	シャトルスイッチでの操作
次の曲の頭出しをする	時計回りに一度動かす。
さらに先の曲の頭出しをする[1]	時計回りに繰り返し動かす。
今聞いている曲の頭出しをする	反時計回りに一度動かす。
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする[1]	反時計回りに繰り返し動かす。
早送りする[2]	再生中に、時計回りいっぱいまで動かし、そのままの状態にする。
早戻しする[2]	再生中に、反時計回りいっぱいまで動かし、そのままの状態にする。

1) 停止中にシャトルスイッチを時計回りいっぱいまで動かし、そのままの状態にすると、次の曲、さらに先の曲を連続して頭出しできます。また、停止中にシャトルスイッチを反時計回りいっぱいまで動かし、そのままの状態にすると、現在の曲、さらに前の曲を連続して頭出しできます。

2) 早送り／早戻しを開始してから約5秒経過すると、早送り／早戻しの速度がより高速になります。

次ページへつづく

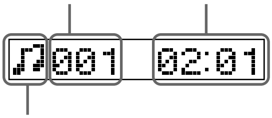
表示窓の見かた



1 文字情報／グラフィック表示部（27ページ）
表示モードによって、以下の内容が表示されます。

- 曲時間表示モード

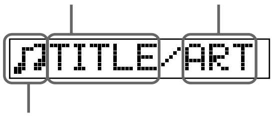
曲番　経過時間



状態表示
再生中：♪と♪を交互に表示
停止中：♪
連続頭出し中：▶▶|または|◀◀
早送り／早戻し中：▶▶または◀◀

- タイトル表示モード

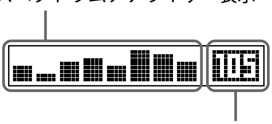
曲名　アーティスト名



状態表示

- グラフィック表示モード

スペクトラムアナライザー表示



ビットレート表示
（20、41ページ）
132 132kbpsで録音された曲
105 105kbpsで録音された曲
66 66kbpsで録音された曲
47 47kbpsで録音された曲*

* モノラルの曲をMP3/WAVファイルからATRAC3に変換する場合は、47kbpsになります。

2 再生モード表示（27ページ）
現在の再生モードが表示されます。

3 AVLS（エーブイエルエス）表示（26ページ）
AVLS（音量リミット）が設定されている場合に表示されます。

4 メガベース表示（26ページ）
メガベース（低音強調）が設定されている場合に表示されます。

5 電池残量表示（15ページ）
現在の電池残量が表示されます。

本機からパソコンに音楽データを転送する（チェックイン）

本機に入っている曲をパソコンに戻すことを「チェックイン」と呼びます。チェックインはチェックアウト元のパソコンにのみできます。

1 本機をパソコンに接続し、「OpenMG Jukebox」を起動する

「Portable Player」ウィンドウが表示されます。



「Portable Player」ウィンドウ
（本機内の音楽データが表示されます。）

本機とパソコンの接続方法および「OpenMG Jukebox」の起動方法について詳しくは18～19ページをご覧ください。

2 「Portable Player」ウィンドウでチェックインしたい曲をクリックする

複数の曲を選ぶときは、Ctrlキーを押しながら、曲名をクリックします。

3 ボタンをクリックする

すべての曲をチェックインするときは、ボタンをクリックします。

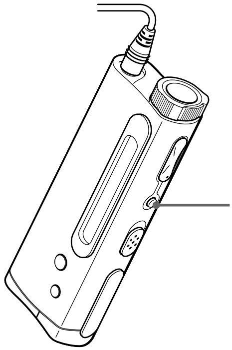
4 ［START］ボタンをクリックする

チェックイン候補曲がハードディスクにチェックインされます。チェックイン中は、［STOP］ボタンが点滅します。
チェックインが終了すると、「Portable Player」ウィンドウからチェックイン候補曲が消えます。

チェックインを途中でやめるには

［STOP］ボタンをクリックします。

音質や音量を調整する



低音を強調する（MEGABASS）

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

MEGABASS/AVLSボタンを短く押す。

ボタンを短く押すたびに、メガベース表示が以下のように切り換わります。

BASS ▮ → BASS ▮◼ → （表示なし）
↑______________________________|

メガベース表示	音質
BASS ▮	メガベース（弱）
BASS ▮◼	メガベース（強）
表示なし	通常の音質

ご注意
メガベースを使っているときに音量を上げすぎると、音が割れたり、ひずんだりすることがあります。その場合は音量を下げてください。

通常の音質に戻すには

メガベース表示が消えるまでMEGABASS/AVLSボタンを繰り返し押します。

音もれを抑える（音量リミット・AVLS）

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

MEGABASS/AVLSボタンを0.5秒以上押し続ける。

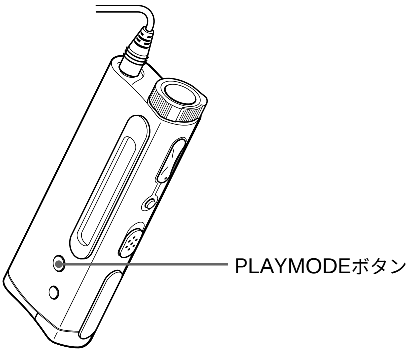
表示窓に☺（AVLS表示）が表示されます。
この設定により、音量が一定のレベル以上、上がらなくなります。

AVLSを取り消すには

表示窓の☺が消えるまでMEGABASS/AVLSボタンを押し続けます。

繰り返し聞く（REPEAT）

本機内の全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。



PLAYMODEボタンを押す。

ボタンを押すたびに、再生モード表示が以下のように切り換わります。

↺ → ↺1 → ↺SHUF → （表示なし）

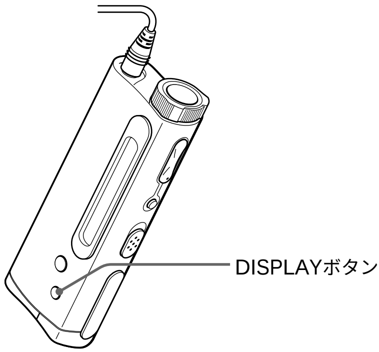
再生モード表示	繰り返される内容
↺	全曲を繰り返し再生（全曲リピート）
↺1	現在の曲を繰り返し再生（1曲リピート）
↺SHUF	全曲を順不同に並べ替えて再生し、さらに繰り返し並べ替えて再生（シャッフルリピート）
表示なし	通常の再生

通常の再生に戻すには

再生モード表示が消えるまでPLAYMODEボタンを繰り返し押します。

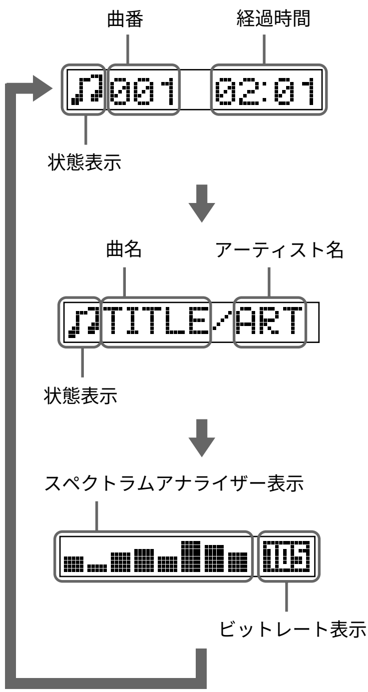
表示モードを切り換える

再生中または停止中に表示窓に表示される内容を切り換えられます。



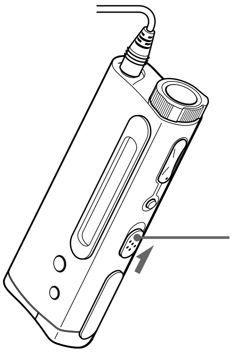
DISPLAYボタンを押す。

ボタンを押すたびに以下のように切り換わります。



誤操作を防ぐ（ホールド機能）

カバンに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。



HOLDスイッチを→の方向にずらす。

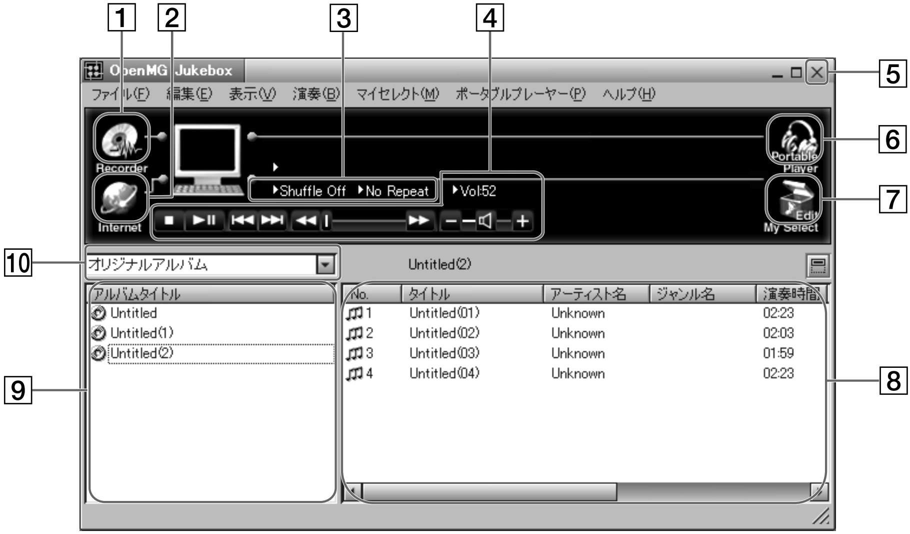
操作ボタンが働かなくなります。
ホールド中にシャトルスイッチやボタンを押すと、表示窓に「HOLD」と表示されます。

ホールドを解除するには

HOLDスイッチを逆方向にずらします。

OpenMG Jukeboxウィンドウの各部のなまえ

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。



1 ［Recorder］ボタン＝「OpenMG CD Recorder」ソフトウェアを起動します。

2 ［Internet］ボタン＝EMDサービス（17ページ）を利用するためのボタンです。

3 再生モード切り換えボタン＝シャッフル再生、リピート再生などを選びます。

4 再生操作ボタン＝再生、音量調節などを行います。

5 クローズボタン＝OpenMG Jukeboxソフトウェアを終了します。（［ファイル］メニューから［終了］を選んでも終了できます。）

6 ［Portable Player］ボタン＝「Portable Player」ウィンドウ（30ページ）を開きます。

7 ［Edit My Select］ボタン＝「マイセレクト」ウィンドウを開きます。

8 曲リスト＝選んだアルバムの中の曲を一覧表示します。

9 アルバムリスト＝OpenMG Jukeboxで管理している音楽のアルバム名やフィルター名を一覧表示します。

10 アルバム表示選択ボックス
表示したいアルバムや曲を選べます。
オリジナルアルバム：オリジナルアルバムと、オリジナルアルバムに含まれる曲を表示します。
マイセレクトアルバム：マイセレクトアルバムと、マイセレクトアルバムに含まれる曲を表示します。
オリジナル&マイセレクトアルバム：両方のアルバムと、アルバムに含まれる曲を表示します。
いろいろな検索：条件に合ったアルバムと曲だけを表示します。

次ページへつづく

「Portable Player」（ポータブルプレーヤー）ウィンドウ

本機をパソコンに接続すると以下の画面が表示されます。



11 パソコン上での再生操作ボタン（詳しくは、29ページをご覧ください）。

12［CHECK IN/OUT　START（STOP）］ボタン＝チェックイン／アウト候補曲の確定をします。

13 接続しているポータブルプレーヤー名（ネットワークウォークマンなど）

14 本機内蔵のフラッシュメモリーの空き容量または使用容量と総容量*を表示します。

15［RETURN］ボタン＝「Portable Player」ウィンドウを閉じます。

16 本機内の曲名を一覧表示します。

17 チェックイン／アウト操作ボタン

* 総容量は「60.6MB」と表示されます。ネットワークウォークマンで使用するシステム領域を差し引いた数字になります。

メニュー一覧

OpenMG Jukebox

［ファイル］メニュー

CD録音
CD Recorder画面を開きます。

インターネット
OpenMG対応のEMDサービスのWebサイトに接続します。

ファイルインポート
MP3・WAV：OpenMG File Importerを起動します。
Windows Media：OpenMG Internet File Importerを起動します。（OpenMG Internet File Importerをダウンロードするとメニューに加わります。）

設定
OpenMG Jukeboxの初期設定画面を表示します。

終了
OpenMG Jukeboxを終了します。

［編集］メニュー

削除
現在選択しているアルバム／曲を削除します。

ディバイド
現在再生中の曲を分割します。

コンバイン
選んだ2つの曲を連結します。

CD情報の取得
CDNOWに接続して、音楽CDのアルバム名や曲名などの情報を自動的に登録します。

関連URL
あらかじめ登録しておいた、アルバムに関連するWebページを表示します。

名前の変更
現在選択しているアルバム／曲の名前を変更します。

検索キーワードの入力
「アーティスト検索」や「曲名検索」、「ジャンル名検索」の各フィルターの検索キーワードを入力します。

ご注意
オリジナルアルバムリストやマイセレクトアルバムリストを表示しているとき、「アーティスト検索」や「曲名検索」、「ジャンル名検索」以外の検索を選んでいるときは、このコマンドは選べません。

プロパティ
現在選択しているアルバム／曲の情報を表示します。

［表示］メニュー

シンプルモード
OpenMG Jukeboxをシンプルモード画面に切り換えます。

ジャケット表示
ジャケット画としてアルバムに登録した画像を表示します。

Music Visualizer
Music Visualizerを起動します。
Version 3.0以降のMedia Barがインストールされているソニー VAIOシリーズのパソコンをお使いの場合のみ表示されます。

操作パネル
OpenMG Jukeboxのボタン／操作情報の表示／非表示を切り換えます。

ステータスバー
OpenMG Jukeboxのステータスバーの表示／非表示を切り換えます。

オリジナルアルバム
オリジナルアルバムリストを表示します。

マイセレクトアルバム
マイセレクトアルバムリストを表示します。

いろいろな検索
いろいろな検索を行います。

最新の情報に更新
OpenMG Jukeboxに表示されている各種の情報を、最新のものに更新します。

［演奏］メニュー

再生
現在選択しているアルバム／曲を再生します。

一時停止
再生を一時停止します。

停止
再生を停止します。

次へ
現在再生中のアルバムの、次の曲を頭出しします。

次ページへつづく

メニュー一覧（つづき）

前へ
現在再生中の曲のはじめを頭出しします。

全曲リピート
現在再生中のアルバム内のすべての曲を、繰り返し再生します。

1曲リピート
現在再生中の曲を、繰り返し再生します。

リピートなし
リピート再生を解除し、通常の再生に戻ります。

シャッフル
アルバム内の曲をランダムな順序で再生するシャッフル再生を入／切します。

［マイセレクト］メニュー

新規作成
Edit My Select画面が開き、新規マイセレクトアルバムを作成します。

アルバム名の変更
Edit My Select画面に表示されているアルバムの名前を変更します。

曲を追加
現在選択している曲を、現在作成中のマイセレクトアルバムに追加します。

曲を外す
Edit My Select画面で現在選択している曲を、マイセレクトアルバムから削除します。

閉じる
Edit My Select画面を閉じます。

［ポータブルプレーヤー］メニュー

開く
Portable Player画面を開きます。

チェックイン・チェックアウトの実行
チェックイン／チェックアウト候補曲をチェックイン／チェックアウトします。

チェックイン・チェックアウトの中止
チェックイン／チェックアウトを途中で終了します。

指定の取り消し
チェックイン／チェックアウト候補曲の登録をすべて解除します。

チェックアウト指定
現在選択しているアルバム／曲を、チェックアウト候補曲として登録します。

チェックイン指定
現在選択しているポータブルプレーヤー内の曲を、チェックイン候補曲として登録します。

すべてチェックイン指定
ポータブルプレーヤー内のすべての曲を、チェックイン候補曲として登録します。

削除
現在選択している曲を、ポータブルプレーヤーから削除します。

名前の変更
接続されているポータブルプレーヤーの名前を変更します。

切り替え
複数のポータブルプレーヤーをパソコンに接続しているときに、Portable Player画面で操作するプレーヤーを切り替えます。

初期化
ポータブルプレーヤーのメモリーを初期化します。

ご注意
接続するポータブルプレーヤーによっては、この機能が使えない場合もあります。

閉じる
Portable Player画面を閉じます。

［ヘルプ］メニュー

OpenMG Jukeboxのヘルプ
OpenMG Jukeboxのヘルプを表示します。

ネットワークウォークマンのヘルプ
ネットワークウォークマンのヘルプを表示します。

OpenMG Jukeboxのバージョン情報
OpenMG JukeboxのバージョンとCDキーの情報などを表示します。
OpenMG JukeboxのCD-ROMを2枚以上使用してインストールした場合は、最初にインストールしたときのCDキーが表示されます。

シンプルモードのメニュー

再生
現在選択しているアルバム／曲を再生します。

一時停止
再生を一時停止します。

停止
再生を停止します。

次へ
現在再生中のアルバムの、次の曲を頭出しします。

前へ
現在再生中の曲のはじめを頭出しします。

全曲リピート
現在再生中のアルバム内のすべての曲を、繰り返し再生します。

1曲リピート
現在再生中の曲を、繰り返し再生します。

リピートなし
リピート再生を解除し、通常の再生に戻ります。

シャッフル
アルバム内の曲をランダムな順序で再生するシャッフル再生を入／切します。

アルバムの選択
再生するアルバムを選びます。
「アルバムの選択」ダイアログボックスが表示されるので、再生したいアルバムを選んでから［OK］をクリックします。

常に前面に表示
シンプルモード画面を常に他のソフトウェアの画面の上に表示します。

フルモード
OpenMG Jukeboxのフルモード画面に戻ります。

スキンの選択
シンプルモード用のスキンを選びます。
「スキンの選択」ダイアログボックスが表示されるので、複数のスキンが登録されている場合には、好みのスキンを選んでから［OK］をクリックします。

終了
OpenMG Jukeboxが終了します。

OpenMG CD Recorder

［操作］メニュー

録音開始
音楽CDの録音を開始します。

停止
録音／再生を停止します。

CD再生
音楽CDを再生します。なお、音楽CDの録音中は再生できません。

CD再生の一時停止
音楽CDの再生を一時停止します。

イジェクト
音楽CDをイジェクトします。

CD情報の取得
CDNOWに接続して、音楽CDのアルバム名や曲名などの情報を自動的に登録します。

インターネット
OpenMG(Japan) Home Page：OpenMG対応のEMDサービスのWebサイトに接続します。

全てのトラックの選択
音楽CD内のすべての曲を、録音対象の曲として選択します。

全てのトラックの非選択
音楽CD内のすべての曲を、録音対象からはずします。

設定
「設定」画面を表示します。

OpenMG Jukeboxを起動
OpenMG Jukeboxを起動します。

OpenMG CD Recorderの終了
CD Recorderを終了します。

［ヘルプ］メニュー

ヘルプの目次
OpenMG Jukeboxのヘルプを表示します。

OpenMG CD Recorderのバージョン情報
CD Recorderのバージョン情報を表示します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

OpenMG Jukeboxを削除したいときは、以下の手順でアンインストールします。

1 コントロールパネルを表示する。

スタートメニューの［設定］にポインタを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックする。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 自動的に削除できるソフトウェアの一覧から、［OpenMG Jukebox］をクリックする。

4 ［追加と削除］をクリックする。

OpenMG Jukeboxがアンインストールされます。

ご注意

アンインストール後に音楽CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、CDの再生が自動的に始まらないことがあります。その場合は、お使いの再生ソフトウェアの取扱説明書やヘルプなどを参照して、自動起動する設定に戻してください。

使用上のご注意

ご注意

充電について

- 付属の充電器では指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

Ni-MH

このマークはニッケル水素電池のリサイクルマークです。

この製品は、ニッケル水素電池を使用しています。ニッケル水素電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニッケル水素電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニッケル水素電池リサイクル協力店へご持参ください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国での法規制にしたがって廃棄してください。

置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く。
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）。
- 風呂場など、湿気が多いところ。
- ほこりが多いところ。
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く。

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れについて

表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンおよびヘッドホン延長コードの先端のプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度お調べください。
パソコンとの接続については、付属ソフトウェアのオンラインヘルプの「トラブルシューティング」もご覧ください。

リセットするには

下記のチェックをしても正常に動作しないとき、音が出ないときは、いったん電池を抜き、再度入れ直してください。

こんなときは

再生について

症状	原因／処置
再生音が出ない	• 音量がゼロになっている →音量を上げてください（22ページ）。 • ヘッドホンがしっかり差し込まれていない →ヘッドホンジャックにしっかり差し込んでください。
操作を受けつけない	• パソコンと専用USB接続ケーブルで接続している →接続中は動作しません。専用USB接続ケーブルを抜いてください。 • ホールド機能が働いている →ホールドを解除してください（28ページ）。 • 結露している →そのまま約2、3時間おいてください。 • 電池が消耗している →充電式電池を使用している場合は、充電してください。乾電池を使用している場合は、新しい乾電池と交換してください（15ページ）。 • 電池が正しく入れられていない →充電式電池または乾電池の⊕と⊖を確認して正しく入れ直してください。
再生音が大きくならない	AVLSが設定されている →AVLS設定を解除してください（26ページ）。
音が歪んで聞こえる	録音時のビットレートが低い →高いビットレートを選んで録音してください（20ページ）。
右チャンネルから音が出ない	ヘッドホンが正しく差し込まれていない →ヘッドホンプラグを奥まで差し込んでください。
再生していたら急に音が止まった	電池が消耗している →充電池を使用している場合は、充電してください。乾電池を使用している場合は、新しい乾電池と交換してください（15ページ）。

表示窓について

症状	原因／処置
タイトル欄に「□」と表示される	本機で表示できない文字が使用されている →付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って本機で表示可能な別の文字に置き換えてください。

充電について

症状	原因／処置
電池の持続時間が短い	• 0℃以下の環境で使用している →電池の特性によるもので故障ではありません。 • 充電式電池の交換が必要 →ソニーサービス窓口にお問い合わせください。
充電しても、すぐに充電が止まってしまう	電池の容量がいっぱいまで充電されている →故障ではありません。 （電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、電池の寿命が考えられます。その場合、ソニーサービス窓口にご相談ください。）

パソコンとの接続や付属ソフトウェアについて

症状	原因／処置
インストールできない	Windows 98以外のOSを使っている →ご使用の環境を確認してください（12ページ）。
インストールが自動で始まらない	→付属のCD-ROMの、Setup.exeを実行して下さい（16ページ）。
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないでも、本機の表示窓に「CONNECT」と表示されない	• OpenMGの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 • パソコン上で他のアプリケーションが起動している →しばらくしてから、専用USB接続ケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。 • パソコン側のUSBコネクタが抜けている →USBコネクタを差し直してください。 • USBハブを使用している →動作の保証外です。パソコンのUSB端子に接続してください。
チェックアウトできない	• 専用USB接続ケーブルがきちんと差し込まれていない →専用USB接続ケーブルをいったん抜いて、差し直してください。 • 1つの曲を3回以上チェックアウトしている →一度チェックアウトした曲をチェックインしてパソコンに戻すと、再びチェックアウトできるようになります。 • ネットワークウォークマンの残り容量が不足している →聞かなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。 • ネットワークウォークマンに121曲以上チェックアウトしようとしている →ネットワークウォークマンにチェックアウトできる曲数は、最大で120曲です。

次ページへつづく

症状	原因／処置
チェックアウトできない	• 再生期間や再生回数などの再生制限のついた曲は、著作権者の意向によりネットワークウォークマンにチェックアウトできないことがあります。それぞれの曲に関する設定内容については、配信者にお尋ねいただくか、OpenMG Jukeboxの［Internet］ボタンをクリックしてOpenMGホームページにてご確認ください。
チェックアウトできる曲数が少ない（録音できる時間が短い）	ネットワークウォークマン内の空き容量が、チェックアウトしようとした曲の容量よりも少なくなっている →聞かなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。
チェックインできない	• チェックアウトしたパソコンと異なるパソコンにチェックインしようとしている →チェックアウト元のパソコン以外には、チェックインできません。 • チェックアウト元の曲を削除した →パソコン側のチェックアウト元の曲を削除した場合は、チェックインできません。
ネットワークウォークマンをパソコンにつなぐと勝手にチェックインすることがある	OpenMG Jukeboxソフトウェアをインストールした他のパソコンで本機の曲を削除してしまった場合、自分のパソコンに本機をつなぐと、OpenMG Jukeboxは削除された曲をチェックインしたものと自動的にみなし、残りチェックアウト回数を元に戻します。
CDを録音できない	CDが汚れている →CDの汚れを取ってください。
接続中の動作が不安定	USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用している →動作の保証はできません。付属の専用USB接続ケーブルのみで直接パソコンと接続してください。
パソコンと接続中にパソコンの画面に「ポータブルプレーヤーの認証処理に失敗しました。」と表示される	その時点から、本機をお使いになれません。ソニーサービス窓口にご相談ください。

その他

症状	原因／処置
本機が温かくなる	長時間連続して再生している →故障ではありません。

こんな表示が出たら

本体表示窓にメッセージが出たら、下の表に従ってチェックしてみてください。

表示	意味	処置
ACCESS	フラッシュメモリーにアクセス中。	エラーではありません。 チェックアウト中、メモリーの初期化中に表示されます。
AVLS	AVLS設定時に、音量が規定値を超えている。	音量を下げるか、またはAVLS設定を解除してください（22、26ページ）。

表示	意味	処置
CONNECT	本機がパソコンと接続されている。	エラーではありません。OpenMG Jukeboxを使ってチェックイン、チェックアウトなどの操作ができます。ただし、本機を操作することはできません。
FLASH ERR	フラッシュメモリーからデータを読み込めない。	フラッシュメモリー内のデータに異常があります。フラッシュメモリーを初期化してください。（詳しくは、「本機のメモリーを初期化するには」（39ページ）を参照してください。）
HI DC IN	DC INの電圧が高すぎる。	本機と接続しているパソコンが故障している可能性があります。専用USB接続ケーブルを抜いてから、パソコンの点検を行ってください。
HOLD	HOLDスイッチがONになっているため、シャトルスイッチやボタンの操作はできない。	シャトルスイッチやボタンの操作を行う場合は、HOLDスイッチをOFFにしてください（28ページ）。
LOW BATT	電池が消耗している。	充電式電池を使用している場合は、充電してください。乾電池を使用している場合は、新しい乾電池と交換してください（15ページ）。
LOW DC IN	DC INの電圧が低すぎる。	本機と接続しているパソコンが故障している可能性があります。専用USB接続ケーブルを抜いてから、パソコンの点検を行ってください。
NO MUSIC	1曲も曲が入っていない。	付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って音楽データをチェックアウトしてください（21ページ）。

本機のメモリーを初期化するには

表示窓に「FLASH ERR」が表示された時は、本機のフラッシュメモリー内のデータに異常があります。この場合は、以下の方法でフラッシュメモリーを初期化してください。

1 **本機をパソコンに接続し、**OpenMG Jukebox**のポータブルプレーヤー画面を表示させる**（18〜19**ページ参照）。**

2 **［ポータブルプレイヤー］メニューから［初期化］をクリックする。**
「ポータブルプレーヤー（またはメディア）を初期化します。現在格納されている曲は全て削除されます。よろしいですか?」とメッセージが表示されます。

3 **［はい］をクリックする。**
メモリーの初期化が開始され、表示窓に「ACCESS」が点滅します。
初期化が終了すると、ネットワークウォークマン内の曲一覧からすべての曲が消去されます。
また、ポータブルプレーヤー名が設定されていた場合は、未設定の状態に戻ります。

4 **専用**USB**接続ケーブルをネットワークウォークマンからはずす。**
次の操作をする前に、必ず専用USB接続ケーブルをはずしてください。

ご注意
メモリーの初期化中は、専用USB接続ケーブルを絶対に抜かないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではポータブルICオーディオプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

最大録音時間	約60分（132kbps） 約80分（105kbps） 約120分（66kbps）
サンプリング周波数特性	44.1kHz
再生信号圧縮方式	アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3（ATRAC3）
周波数特性	20～20,000 Hz（単信号測定）
出力端子	ヘッドホン：ステレオミニジャック
S/N比	80dB以上（66kbpsを除く）
ダイナミックレンジ	85dB以上（66kbpsを除く）
動作温度	5～35°C
電源	• 充電式ニッケル水素電池（付属：NH-NWE3、1.2V、700mAh、Ni-MH）、単4形アルカリ乾電池　1本 • USBバスパワー
電池持続時間	「電池の持続時間」（15ページ）をご覧ください。
最大外形寸法	81 x 32 x 14.6 mm（幅／高さ／奥行き、最大突起部を含まず）
質量	約45g（充電式ニッケル水素電池NH-NWE3含む）
メモリー容量	64Mバイト（システム領域含む）
付属品	充電器（BC-NWE3）（1） 単4形充電式ニッケル水素電池（NH-NWE3）（1） ヘッドホン（1） ヘッドホン延長コード（1） 専用USB接続ケーブル（1） バッテリーキャリングケース（1） 専用キャリングポーチ（1） CD-ROM（1） 取扱説明書（1） 保証書（1） カスタマーご登録お申込書（1） カスタマーご登録のご案内（1） ソニーご相談窓口のご案内（1）
別売アクセサリー	アクティブスピーカー　SRS-Z500 ステレオヘッドホン　MDR-G72SL 単4形充電式ニッケル水素電池　NH-AAA

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

用語解説

チェックイン／チェックアウト

パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽データを、ポータブルプレーヤー（ネットワークウォークマンなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータを他のパソコンにチェックインすることはできません。）
1度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。

特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部はポータブルプレーヤーへチェックアウトできます。

ビットレート

1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。OpenMG Jukeboxでは、CDを録音またはMP3/WAVファイルをATRAC3に変換する際のビットレートを132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きい程、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

アトラックスリー
ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術で、MD（ミニディスク）に採用されている圧縮方式に比べ、約2倍の圧縮性能を高音質で実現する技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮可能で、メディア容量の小型化が可能です。

エムピースリー
MP3

「MPEG-1 Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格です。音声データをCDの約1/10に圧縮できます。アルゴリズムが公開されているので、エンコーダ／デコーダはさまざまなものがあり、フリーウェアの出現でコンピュータの世界で広く普及しました。

オープンエムジー
OpenMG

音楽配信サービスや音楽CDのコンテンツをパソコンに取り込んで管理するための著作権保護技術。パソコンにインストールしたOpenMG対応ソフトウェアで、音楽コンテンツをハードディスクに暗号化して記録し、そのパソコン上での音楽の再生を楽しむことができる一方、インターネットなどへの不正な配信を防止します。

次ページへつづく

エスディーエムアイ
SDMI（Secure Digital Music Initiative）

全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、約130社以上の企業・団体がレコード業界、コンピューター業界、民生用エレクトロニクス業界などから集まり構成されたフォーラム。音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法な音楽配信サービスを促進するための枠組作りを行っています。
本機の著作権保護技術「OpenMG」はSDMIの規格に準拠しています。

著作権保護による制限事項

OpenMGでの著作権保護による制限事項

本製品（NW-E3）は、音楽コンテンツの著作権保護の仕組みとして、ソニーの開発した著作権保護技術「OpenMG」を採用しております。著作権保護された音楽コンテンツをパーソナルコンピューターで取り扱うために、OpenMGは高度な暗号化技術を用いています。
本製品と付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxには、SDMIの取り決めに従って音楽著作権を保護するための暗号技術を利用したシステムが組み込まれています。
このため、ご使用いただくにあたり以下のような制限があることをご理解ください。

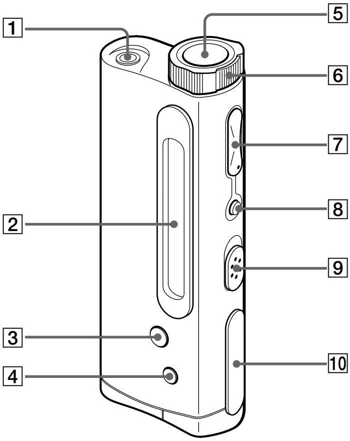
1. 本製品は付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxをインストールしたパソコンとの組合せでご使用いただく仕組みとなっております。他の条件ではご使用いただけません。
2. 付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxを用いてパソコンのハードディスクに入れた音楽は、そのデータを他のパソコン等にコピーしても再生することはできません。
3. 本製品にパソコンから転送（チェックアウト）した音楽は、そのデータを他のパソコン等にコピーしても再生することはできません。
4. 本製品にパソコンから転送（チェックアウト）した音楽データは、転送元であるパソコン以外に転送（チェックイン）することはできません。
5. 複数のパソコンに同一のOpenMG Jukeboxをインストールすることはできません。
6. 音楽データの利用方法に関する条件（Usage Rule）について著作権者やサービス事業者の意志により、音楽データに利用条件（Usage Rule）が付加されている場合、この条件に従った操作のみが可能になります。音楽CD等で利用条件が付加されていない音楽データの場合は、SDMIの基本ルール（Default Usage Rule）に従った操作のみ可能です。この基本ルールでは、「ひとつの音楽データにつき、チェックアウトの回数制限は3回まで」となっています。
7. OpenMG Jukeboxにて取り扱えない音楽データについて
   本ソフトウェアでは、SDMIの取り決めにより、コピー禁止信号が埋め込まれている音楽データを取り扱うことはできません。
8. 付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxのバージョンアップについて
   本ソフトウェアは SDMI の現在の取り決めに基づいて作られています。この規定が将来、新規定に移行した場合、本ソフトウェアの一部の機能は使えなくなる可能性があります。この場合には、アップグレードにて対応させていただく予定です。なお、アップグレードは有償とさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

各部のなまえ

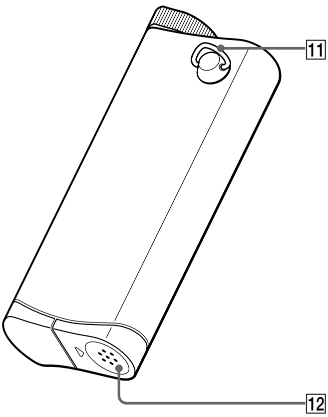
（　）内のページに詳しい説明があります。

本体

（表面）

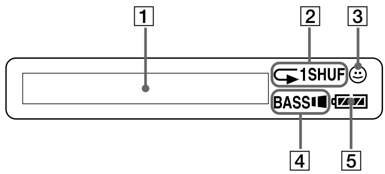


（裏面）



1 ∩（ヘッドホン）ジャック（22ページ）
2 表示窓（24ページ）
3 PLAYMODE（プレイモード）ボタン（27ページ）
4 DISPLAY（ディスプレイ）ボタン（27ページ）
5 ▶■（再生／停止）ボタン（22ページ）
6 シャトルスイッチ（23ページ）
7 VOLUME（ボリューム）+/–（音量大／小）ボタン（22ページ）
8 MEGABASS（メガベース）/AVLS（エーブイエルエス）ボタン（26ページ）
9 HOLD（ホールド）（誤操作防止）スイッチ（28ページ）
10 専用USB（ユーエスビー）ケーブル接続ジャック（18ページ）
11 ストラップ取り付け部（ストラップは付属していません）
12 電池挿入部（15ページ）

表示窓



1 文字情報／グラフィック表示部（24、27ページ）
2 再生モード表示（27ページ）
3 AVLS（エーブイエルエス）表示（26ページ）
4 メガベース表示（26ページ）
5 電池残量表示（15ページ）

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ラ行

次ページへつづく

アルファベット順

A、B、C

D、E、F、H、L、M

O、P、R、S

U、W

お問い合わせ窓口のご案内

ポータブルオーディオ・カスタマーサポート

ネットワークウォークマンに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。
http://www.sony.co.jp/support-pa/

テクニカルインフォメーションセンター

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。
電話：048-794-5194
受付時間：月～金　午前9時から午後5時まで（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：NW-E3
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日
- ご使用のパソコンの環境
  – ご使用のパソコンの機種名
  – メモリー容量
  – ハードディスクなどの容量

ソニー株式会社
〒141-0001 **東京都品川区北品川**6-7-35

Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。